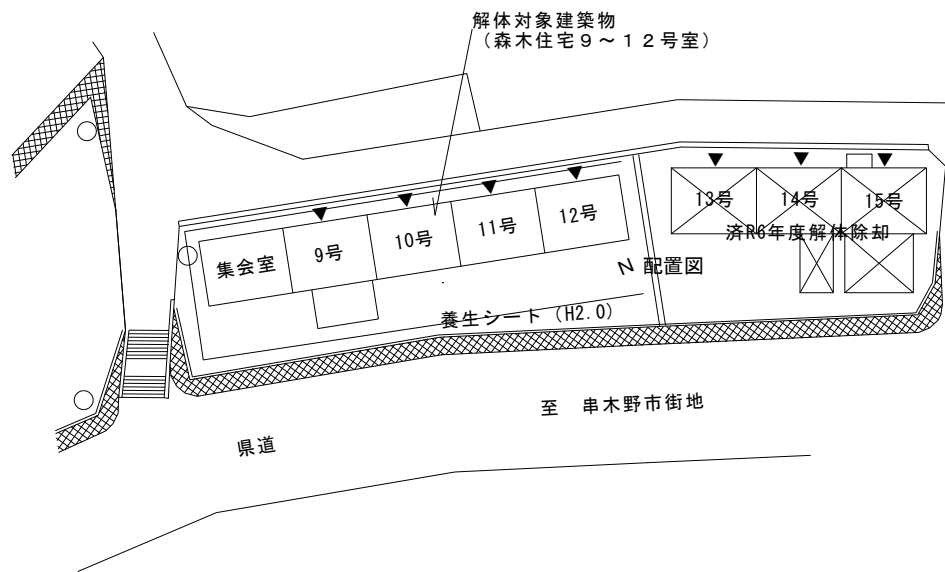


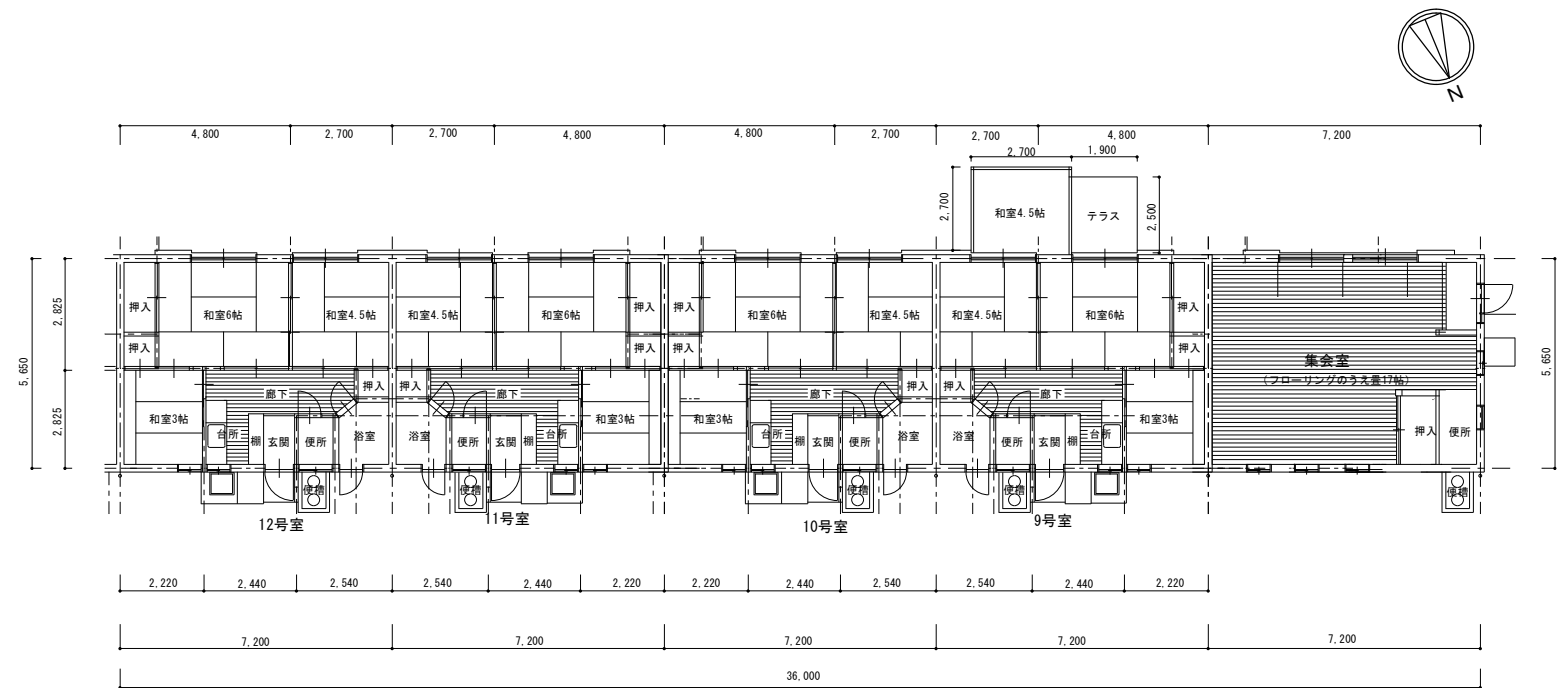
# 住管第2号 市営住宅解体除去工事 (森木住宅3号棟)



| 建物概要 |       |    |               |      |        |       |        | 内部仕上表 (主要な部分) |        |        |    |            |        |      |     |
|------|-------|----|---------------|------|--------|-------|--------|---------------|--------|--------|----|------------|--------|------|-----|
| 用途   | 長屋    | 構造 | 補強コンクリートブロック造 | 建築面積 | 203.4㎡ | 床面積合計 | 203.4㎡ | 室名            | 床      | 幅木     | 腰  | 壁          | 天井     |      |     |
| 用途   | 附属居室① | 構造 | 木造            | 建築面積 | 12.04㎡ | 床面積合計 | 12.04㎡ |               | 仕上     |        | 仕上 | 仕上         | 仕上     | 天井高  | 廻り縁 |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 玄関            | 珧珧珧    | 珧珧珧    | —  | しっくい塗      | 珧珧珧 塗装 | 2.63 | 木製  |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 廊下            | 珧珧珧    | —      | —  | 珧珧珧        | 珧珧珧 塗装 | 2.18 | 木製  |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 台所            | 珧珧珧    | —      | —  | 珧珧珧 塗装 珧珧珧 | 珧珧珧 塗装 | 2.18 | 木製  |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 便所            | 珧珧珧    | —      | —  | 珧珧珧 塗装 珧珧珧 | 珧珧珧 塗装 | 2.18 | 木製  |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 浴室            | コンクリート | —      | —  | 珧珧珧        | 珧珧珧 塗装 | 2.52 | —   |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 和室 6帖         | 畳敷き込み  | 畳寄せ    | —  | 珧珧珧 塗装 珧珧珧 | 珧珧珧 塗装 | 2.28 | 木製  |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 和室 4.5帖       | 畳敷き込み  | 畳寄せ    | —  | 珧珧珧 塗装 珧珧珧 | 珧珧珧 塗装 | 2.28 | 木製  |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 和室 3帖         | 畳敷き込み  | 畳寄せ    | —  | 珧珧珧 塗装 珧珧珧 | 珧珧珧 塗装 | 2.14 | 木製  |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 押入            | 珧珧珧    | 雑巾摺    | —  | 珧珧珧        | 珧珧珧    | 2.28 | 木製  |
|      |       |    |               |      |        |       |        | 集会室           | 珧珧珧    | 畳17枚存置 |    | しっくい塗      | 珧珧珧 塗装 | 2.18 | 木製  |
|      |       |    |               |      |        |       |        |               |        |        |    |            |        |      |     |
|      |       |    |               |      |        |       |        |               |        |        |    |            |        |      |     |

| 外部仕上表 (主要な部分) |          |      |                   |    |              |    |                  |
|---------------|----------|------|-------------------|----|--------------|----|------------------|
| 屋根            | 大波スレート葺き | 樋    | 硬質塩ビパイプ ステンレス組み金物 | 外壁 | 珧珧珧下地外装薄塗材吹付 | 上裏 | コンクリート下地 外装薄塗材吹付 |
| 幅木            | 珧珧珧      | 外部土間 | コンクリート            | —  | —            | —  | —                |

| 工事概要書                                                   |  |
|---------------------------------------------------------|--|
| 防音、周囲への解体ほこり飛散防止の為、単管足場組み、防音シートの設置                      |  |
| 敷地内建物の解体撤去、場外搬出 (スレート、ケイカル板はアスベスト混入材料 (レベル3) として処理すること) |  |
| 敷地内、植栽等の撤去、搬出                                           |  |
| 場内整地、鉄鋼スラグ敷設、転圧                                         |  |



平面図

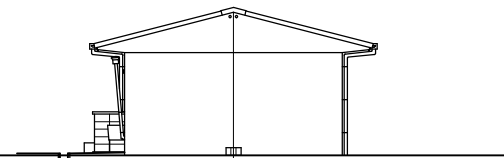
注意事項

|                                  |                                   |                               |
|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| ・敷地内除草後、建物内外調査を行い着手のこと。          | ・解体中は粉塵を飛ばさないよう必要に応じて散水等を行うこと。    | ・安全対策には十分注意を払うこと。             |
| ・建物は、上屋及び基礎コンクリートまで撤去し、整地とする。    | ・解体材は、産業廃棄物処理法に基づき適正に運搬・処分すること。   | ・施工着手前に、施工計画書を提出すること。         |
| ・解体後は、必要に応じ盛土をして、整地すること。         | ・マニフェスト票の写しを提出すること。               | ・必要に応じて仮囲い、バリケード等の安全柵を設置すること。 |
| ・不足土は、切込み砕石にて現状地盤まで盛土整地すること。     | ・便槽の消毒を行うこと。（必要あれば汲取りをすること。）      | ・給水メーターの廃止手続き及び返却を行うこと。       |
| ・解体にあたっては、周辺に迷惑をかけないように注意をはらうこと。 | ・電気、水道の廃止処理を行うこと。                 | ・解体に先立ち石綿調査者を選任し、法的手続きを行うこと。  |
| ・工事車両等も周辺の通行に支障を与えないようにすること。     | ・周囲の工作物等を破損した場合は、速やかに報告し原型復旧すること。 |                               |

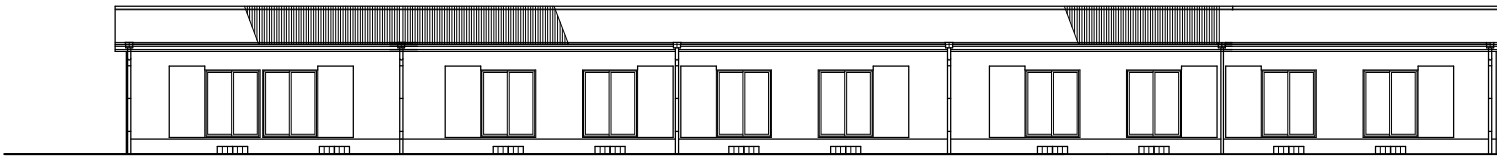
|      |     |                     |    |      |      |                                                           |                      |
|------|-----|---------------------|----|------|------|-----------------------------------------------------------|----------------------|
| ■ 備考 | 工事名 | 市営住宅解体除去工事（森木住宅3号棟） |    | 設計年月 | 図面番号 | 鹿児島県 いちき串木野市昭和通133番地<br>TEL 0996-21-5154 FAX 0996-21-5192 | 都市建設課 建築係<br>主任 梅 好輝 |
|      | 図面名 | 平面図・注意事項            | 縮尺 | 設計番号 |      |                                                           |                      |
|      |     |                     |    |      |      |                                                           |                      |



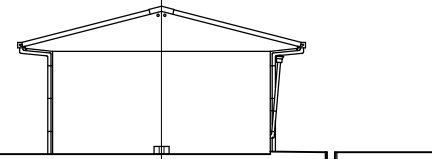
北 立面図 S=1:100



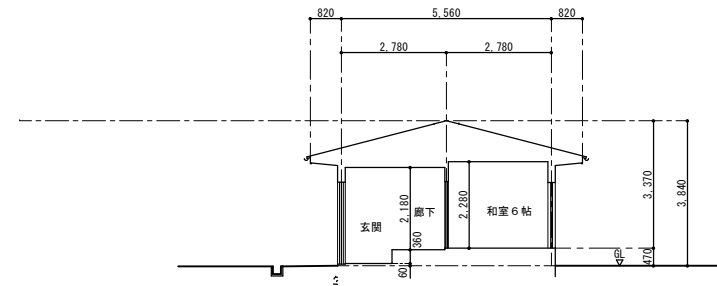
西 立面図 S=1:100



南 立面図 S=1:100



東 立面図 S=1:100



断面図 S=1:100

|      |     |                     |         |      |      |                                                                                                  |
|------|-----|---------------------|---------|------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ■ 備考 | 工事名 | 市営住宅解体除去工事（森木住宅3号棟） |         | 設計年月 | 図面番号 | 鹿児島県 いちき串木野市役所<br>鹿児島県 いちき串木野市昭和通133番地<br>TEL 0996-21-5154 FAX 0996-21-5192<br>都市建設課 建築係 主任 梶 好輝 |
|      | 図面名 | 立面図、断面図             | 縮尺      | 設計番号 |      |                                                                                                  |
|      |     |                     | S=1:100 |      | D-3  |                                                                                                  |

# 解体工事特記仕様書

## ① 工事仕様書

- 本工事は、廃棄物処理及び清掃に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律（リサイクル法）、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）、建設工事公衆災害防止対策要綱、（建築工事編）及び建設副産物適正処理推進要綱並びに係保法令による本特記仕様書に基づき施工するものとする。
- ② 工事仕様書のうち必要として特記する事項と、その他必要として特記する事項を特記事項とする。
- ③ 特記事項の適用は次の通りとする。
- 項目は番号が○印のついたものを適用する。
  - 特記事項は○印のついたものを適用する。
    - 印のつかない場合は※印のついたものを適用する。
    - 印と※印のついた場合は共に適用する。
  - 形状寸法の単位は特記なき限りミリメートルとする。

### ■前払金と後払金の区分

契約金額 100万円以上の工事にあつては、契約に当たり中間金払又は部分払を請求することができる。

前払金

⑤ 契約金額（全体又は年度毎の出来高予定額）の10分の4を超えない範囲内に限り、前払金の支払を請求することができる。

### ■中間金払の条件

契約金額（全体又は年度毎の出来高予定額）の10分の2を超えない範囲内に限り、7の全ての要件を満たす場合に中間前払金の支払を請求することができる。

- 1) 工期の2分の1を経過していること。
- 2) 工程表および工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。
- 3) 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に相当するものであること。

### ■後払金

- 前払金を支払ったものについては工期中2回まで、前払金の支払がされていないものは工期中3回までとする。
- ⑥ 火災保険  
契約締結後速やかに火災保険に加入し、保険期間は工期後2日とする。
- ⑦ 単産資材の優先使用  
工事に使用する資材については、県内で産出、生産又は製造されたもの（以下「県産資材」という。）の優先使用に努めることとし、さらに、県産資材以外の資材等についても、県内に本店を置く資材業者等から調達するよう努めることとする。
- ⑧ 下請工事における管内（市内）建設業者の優先使用  
請負業者は、工事の一部を下請けに付する場合は、地元主たる営業所を有する者を使用するよう努めることとする。
- ⑨ 配置技術者等の途中交代  
1) 技術者等の途中交代が認められる場合としては、主任技術者又は監理技術者の死亡、病倒、または退職者等、真にやむを得ない場合のほか、下記に該当する場合である。
- ① 受注者の責によらない理由により工事中止、または工事内容の大幅な変更が発生し、工期が延長された場合。
  - ② 工事製作を含む工事であつて、工事から現場へ工事の現場が移行する場合。
  - ③ 大規模な工事であつての契約工期が多年に及ぶ場合。
- ⑩ 上記1のいずれかの場合であっても、請負者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。

## ④ アスベスト対策

○解体工事に当たっては、アスベスト（石綿）がある場合は関連法令等遵守し、解体に先だつて撤去しなければならない。  
又、処理工事により発生したアスベストを含む廃棄物については、関連諸法令を遵守して処理しなければならない。

## ⑤ 騒音振動対策

○解体工事に当たっては、騒音規制法及び振動規制法に従い、事前に届出等の手続きを行い定められた基準及び時間等の範囲内で工事を行わなければならない。  
注）低騒音型、低振動型建設機械指定要領に基づき指定された建設機械を使用する。

## 5 危険物の解体

- ・解体工事にガスバーナー等を用いてボイラーのオイルタンクやアスファルト防水層の近くを切断する等、爆発や火災発生の危険性がある場合には、事前に所轄の消防署へ連絡し適切な措置を講じなければならない。
- ・火災隠れを使用する場合には、火災隠れ撤去法等に従い、黒の担当部署と打ち合わせを行いあらかじめ近隣住民に連絡すると共に、コンクリート片等の飛散防止のため、適切な安全養生を施さなければならない。

## ⑥ 発生材の処理

- ・引き渡しを要するもの（ ）
- ・引き渡し場所 ※構内（ ）

## ⑦ 工事写真等

| 区分    | 分類       | 撮 影   | 撮影枚数 | 原簿サイズ                 | 備 考 |
|-------|----------|-------|------|-----------------------|-----|
| 着 工 前 | ・カメラ     | ・計17回 | ※1部  | 24×36以上               |     |
|       | ※デジタルカメラ |       | ※1部  |                       |     |
| 工 事 中 | ・カメラ     | ・計17回 | ※1部  | 24×36以上               |     |
|       | ※デジタルカメラ |       | ※1部  |                       |     |
| 完 成 時 | ・カメラ     | ・計17回 | ※3部  | 24×36以上<br>※100×125以上 |     |
|       | ※デジタルカメラ |       | ※1部  |                       |     |
|       | ※デジタルカメラ |       | ※2部  | 24×36以上               |     |

※撮影箇所としては、「工事写真の取り方建築編（改訂2版）」による。  
完成写真の撮影業者  
・監督職員の承認する建築写真専門業者 ※監督職員の承認する撮影者

工事中、取り合ふその他工事範囲外の部分に汚損を生じた場合は原形に復旧する。

| 工 事 箇 所         | 職 種 資 格          |
|-----------------|------------------|
| ○電気引込み線の切断      | ○電気工事士（第2種以上）による |
| ○給水引込み管のプラグ止め   | ○配管技術士による        |
| ・汚水管のプラグ止め      | ・配管技術士による        |
| ・浄化槽の撤去         | ・浄化槽設置士による       |
| ・都市ガス引込み管のプラグ止め | ・ガス設備士による        |

注）電気・水道・浄化槽・ガス等の停止、廃止留等の手続きは請負業者が行いそれにかかる費用はすべて請負業者の負担とする。

この工事について、既存建物の部分使用は ・ 有 ・ 無

着工に先立ち、実施工程表、仮設計画書、施工計画書、建設廃棄物処理計画書、再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書を作成し監督職員の承認を受ける。

## ⑧ 仮設工事

- ① 監督員事務所  
・既存建物内の一部を使用する ・構内に設置する ○設けない  
規模 ・10㎡ ・20㎡ ・35㎡ ・65㎡ ・100㎡  
備品については監督職員の指示による。
- ② 工事用水  
構内既設施設 ・利用できる（※有償） ・無償） ※利用できない
- ③ 工事用電力  
構内既設施設 ・利用できる（※有償） ・無償） ※利用できない
- ④ 仮囲い等  
※生石膏板鉄板 H=2.000  
・扉管足場・養生シート張り（建物本体まわり）  
・鋼板壁 H=2.000

## ⑨ 土工事

- ① 埋戻し及び整地  
種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種  
根切り土の中の良土及び購入土により指定する高さで整地を行う。
- ② 建設発生土の処分  
※構外指示の場所  
・受け入れ場所（ ）  
・搬出距離（ ）km  
※搬出許可等を出発する  
・構内指示の場所（ ・敷きならし ・たい頂）
- ③ 山留め  
・工法等（ ）

## ⑩ 解体工事

- ① 解体の方法  
・R工造 階数： 面積：  
・C工造 階数：1 面積：  
内部造作 ・金物（鋼製建具） ・ガラス等を分別撤去後コンクリート躯体又はコンクリートブロック躯体を解体し最後に基礎コンクリートの解体を行う。
- ・S造 階数： 面積：  
内部造作 ・金物（鋼製建具） ・ガラス等及び外装材の分別撤去後鉄骨躯体を解体し最後に基礎コンクリートの解体を行う。
- ・W造 階数： 面積：  
内部造作 ・金物（鋼製建具） ・ガラス等及び外装材の分別撤去後木構造材を解体し最後に基礎コンクリートの解体を行う。

## ② 解体工法

| 機種・適用箇所      |                 | 解体原理と使用機械                               | 適用性                         |
|--------------|-----------------|-----------------------------------------|-----------------------------|
| 工法           |                 | 解体の形式・駆動装置                              | 適用箇所                        |
| ・ハンドブレイカー工法  | ノミの打撃           | ・空気圧式：コンプレッサー<br>・油圧式：油圧ポンプ<br>( )      | ・梁<br>・柱<br>・壁<br>・床<br>・基礎 |
| ・大型ブレイカー工法   | ノミの打撃           | ・自走式：油圧式ベースマシーン<br>・空気圧式：コンプレッサー<br>( ) | ・梁<br>・柱<br>・壁<br>・床<br>・基礎 |
| ※圧砕工法        | 油圧による圧砕         | ・自走式：油圧式ベースマシーン<br>・懸垂式：クレーン<br>( )     | ・梁<br>・柱<br>・壁<br>・床<br>・基礎 |
| ・カッター工法      | ダイヤモンド内板ソーによる研削 | ・自走式：レール式内板カッターの駆動装置                    | ・梁<br>・柱<br>・壁<br>・床<br>・基礎 |
| ・ワイヤーソーイング工法 | ワイヤーソーによる研削     | ・固定式：駆動装置                               | ・梁<br>・柱<br>・壁<br>・床<br>・基礎 |
| ・火薬類発射工法     | 衝撃破壊            | ・ダイナマイト系<br>・コンクリート破砕器                  | ・梁<br>・柱<br>・壁<br>・床<br>・基礎 |
| ・スチールボール工法   | スチールボールで打撃      | ・自走式：クレーン                               | ・梁<br>・柱<br>・壁<br>・床<br>・基礎 |
| ・転倒工法        | 転倒及び衝撃による破壊     | 独立平面ラメンとし、<br>(柱脚をVカットする)               | ・梁<br>・柱<br>・壁              |
| ・その他         |                 |                                         |                             |

## 3 既製杭の引き抜き

| 杭の種類          | 長さ（m） | 断面寸法 | 継手       |
|---------------|-------|------|----------|
| ・コンクリート杭      |       |      | ・有<br>・無 |
| ・外装鋼管付コンクリート杭 |       |      | ・有<br>・無 |
| ・その他          |       |      | ・有<br>・無 |

工法  
・結露直前直後ショベルカーまたはクレーンにてワイヤー掛けで引き抜く。  
・結露直へパイプ・ジャッキ併用鋼管圧入後クレーンにてワイヤー掛けで引き抜く。

## ⑤ 建設廃棄物の活用等

| 解 体 材               | 処 理 施 設                      |
|---------------------|------------------------------|
| ○コンクリート             | 再資源化施設（コンクリート破砕施設）           |
| ○コンクリート、及び鉄から成る建設資材 | 再資源化施設（コンクリート破砕施設）           |
| ○木材                 | ○再資源化施設（チップ施設）<br>○産業廃棄物焼却施設 |
| ・コンクリート・アスファルト      | 再資源化施設（アスファルト破砕施設）           |
| ○金物（鋼製建具等）          | リサイクル業者                      |
| ○不燃材（CB、外装材等）       | 産業廃棄物埋設処理施設                  |

注）解体材の処理に当たっては「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」「建設副産物適正処理推進要綱（平成14年）」を遵守して行わなければならない。

## ⑥ 現場における保管

○建設廃棄物が工事現場から搬出されるまでの間、周辺の生活環境に影響を及ぼさないよう、分別した種類ごとに適切に保管しなければならない。

## ⑦ 処理の委託

○建設廃棄物の処理を委託する場合には、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に従い、運搬については産業廃棄物収集運搬業者に、処分については、産業廃棄物処理業者等に適正に委託しなければならない。

## ⑧ 運搬

○建設廃棄物の運搬に当たっては、廃棄物が飛散又は流出しないよう適切な構造の運搬車両を使用しなければならない。  
運搬車両の設計に当たっては、事前に経路付送の状況を確認し、必要に応じて関係機関と打ち合わせを行い、騒音、振動、塵埃等の防止に努めるとともに運搬時の道路状況変化を把握し、安全な運搬の措置を講じなければならない。  
また、運搬途中において積み替えを行う場合は、関係者と打ち合わせを行い環境保全に留意しなければならない。

## ⑨ 処分

○建設廃棄物のうち再資源化するもの以外のものについては、その種類に応じて、原則として、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定める安定型処分場、管理型最終処分場又は選別型最終処分場において埋設処分しなければならない。

| ⑥ 建築物解体材処分のフロー                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div> <div> <div>内部造作解体</div> <div> <div>内外装材</div> <div> <div>木 材</div> <div> <div>破</div> <div> <div>砂</div> <div>堆肥チップ・木炭として再利用</div> </div> </div> </div> <div> <div>木くず</div> <div>焼却</div> <div>管理型処分場</div> </div> </div> </div> <div> <div>金 属</div> <div>地 金 と し て 再 利 用</div> </div> </div> |
| <div> <div>内外装材</div> <div> <div>ガ ラ ス 等</div> <div>安定型処分場</div> </div> <div> <div>プラスチック</div> <div>安定型処分場</div> </div> <div> <div>再生利用</div> </div> <div> <div>廃石膏ボード</div> <div>管理型処分場</div> </div> <div> <div>再生利用</div> </div> </div>                                                            |
| <div> <div>飛散性アスベスト</div> <div> <div>・袋詰（二重梱包）</div> <div>・コンクリート固形化</div> </div> <div>管理型処分場</div> </div>                                                                                                                                                                                            |
| <div> <div>アスベストビニール</div> <div>・袋詰（二重梱包）</div> <div>安定型処分場</div> </div>                                                                                                                                                                                                                              |
| <div> <div>P C B使用電気機器</div> <div>防漏液型安定箱</div> <div>倉庫で保管</div> </div>                                                                                                                                                                                                                               |
| <div> <div>重 光 灯 管 球</div> <div> <div>水 銀 回 収</div> <div>ガ ラ ス</div> </div> <div>再生利用</div> </div>                                                                                                                                                                                                    |
| <div> <div>鉛・ニッケルカドニウム電池</div> <div> <div>鉛</div> <div>ニッケルカドニウム</div> </div> <div>再生利用</div> </div>                                                                                                                                                                                                  |
| <div> <div>煙 感 知 器</div> <div>放射線物質回収</div> <div>保 管</div> </div>                                                                                                                                                                                                                                     |
| <div> <div>空 調 機 器</div> <div> <div>金 属</div> <div>フロンガス回収</div> </div> <div> <div>地金として再利用</div> <div>破壊処理</div> </div> </div>                                                                                                                                                                       |
| <div> <div>⑧ 躯体解体</div> <div> <div>木 材</div> <div>良 材</div> <div>木材として再生利用検討</div> </div> <div> <div>不良材</div> <div>破</div> <div>砂</div> <div>堆肥チップ・木炭として再利用</div> </div> </div>                                                                                                                      |
| <div> <div>コンクリート塊</div> <div>破</div> <div>砂</div> <div>再生骨材</div> </div>                                                                                                                                                                                                                             |
| <div> <div>鉄 筋・鉄 骨</div> <div>切 断</div> <div>地金として再利用</div> </div>                                                                                                                                                                                                                                    |
| <div> <div>⑨ 基礎解体</div> <div> <div>コンクリート塊</div> <div>破</div> <div>砂</div> <div>再生骨材</div> </div> </div>                                                                                                                                                                                              |
| <div> <div>鉄 筋</div> <div>切 断</div> <div>地金として再利用</div> </div>                                                                                                                                                                                                                                        |
| <div> <div>⑩ 外装部解体</div> <div> <div>コンクリート塊</div> <div>破</div> <div>砂</div> <div>再生骨材</div> </div> </div>                                                                                                                                                                                             |
| <div> <div>アスファルト</div> <div>破</div> <div>砂</div> <div>再生加熱アスファルト</div> </div>                                                                                                                                                                                                                        |
| <div> <div>金 属</div> <div>切 断</div> <div>地金として再利用</div> </div>                                                                                                                                                                                                                                        |